人工肛門造設手術を受けられる患者様へ

ストーマ造設（緊急手術用）パス　【07017−00】

患者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　入院病棟：＿＿＿＿＿＿病棟　　主治医：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿受け持ち看護師：＿＿＿＿＿＿＿＿No1

日付	／	／	／	／	／	／	／	／	／　～　／	／
入院日数	１日目	２日目	３日目	４日目	５日目	６日目	７日目	８日目	９日目～１９日目	２０日目
イベント	手術当日（手術後）	（術後1日目）	（術後２日目）	（術後３日目）	（術後４日目）	（術後５日目）	（術後６日目）	（術後７日目）	（術後８～１８日目）	（術後19日目）退院
目標 毎日看護師と評価します	□体温、脈拍、血圧などが安定している □鎮痛剤を使用して痛みが楽になる □ベッド上安静が保てる	□鎮痛剤を使用して痛みが楽になる □看護師の付き添いのもと歩行または車椅子に乗ることができる	□痛みが出ないように鎮痛剤を使用して活動できる			□排便の調整方法を自分の言葉で言える □痛みが出ないように鎮痛剤を使用して活動できる □食事摂取の注意点がわかる □ストーマ管理の方法を学ぶことができる			□ストーマ管理の実践ができる □退院後の生活の注意点がわかる □排便の調整方法を自分の言葉で言える	
内服 注射	□背中から痛み止めが入ってきます □抗生剤があります □点滴をします 点滴は5日目まで続きます			□背中の痛み止めを抜きます		□点滴終了	退院基準：腹部に問題がない ストーマ管理ができる			
検査		□レントゲン □採血		□レントゲン □採血		□レントゲン □採血		□レントゲン □採血		
治療 処置	□酸素吸入をします □心電図・酸素モニターをつけます □腹部に管が入ってきます □鼻から管が入ってきます	□モニターを止めます □酸素を止めます □鼻の管を抜きます					□術後6～8日目に お腹の管を抜きます			
食事 飲水		□医師の許可があれば水分をとることができます（水・お茶・スポーツドリンク） ※摂取可能な量の制限がある場合があります			□食事開始 3分粥	□5分粥	□7分粥	□全粥	□8日目　常食	
清潔	□必要時タオルで体を拭きます	□タオルで体を拭きます					□お腹の管が抜ければシャワー浴ができます			
排泄	□尿の管が入ります	□便はストーマの採便袋から出します		□尿の管を抜きます	□トイレでストーマの採便袋から便を出します				□必要時、下剤を調整します	
安静 活動	□ベッド上で体位変換します	□最初に歩く時は看護師と一緒に歩きます	□積極的に動きましょう							
説明 指導	□手術後医師よりご家族へ説明があります □深呼吸をし、痰を出しましょう □体の向きを変えましょう □痛い時は我慢せず教えてください	□肺炎予防・腸の動きをよくするために歩きましょう		□食事は一口ずつゆっくりと食べて、腹8分目を心がけましょう □定期的な排便があるように水分をとり、運動をしましょう □ストーマ管理方法について説明します。 手術後の体調に合わせて、できるところから少しずつ実践していきましょう。					□看護師によるパンフレットを使用した退院指導の説明があります	□次回の外来までに具合が悪くなったら外来に連絡してください □次回受診日は （　　/　　） Dr（　　） です

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります